

電子情報制御システム系（電子情報技術科）の教育訓練目標

電子情報制御システム系の構成

電子情報制御システム系 ————— 電子情報技術科

電子・情報・制御分野に求められる人材像

現在我が国は I C T（Information and Communication Technology）社会の発展とともに新たな技術が次々と実用化され、超スマート社会（Society5.0）により、経済発展と社会的課題の解決を両立させた未来社会の実現を目指している。身の回りの多くのものがネットワークに接続されることで、情報をやりとりする端末機器の種類が格段に増え、より便利な機能が提供されるものと考えられる。このことは、広く経済活動に影響する一方、生産活動における新しい付加価値、ロボット技術の創造などにつながるものと考えられる。そのため、今後従来のハードウェア技術者、ソフトウェア技術者、ネットワーク技術者の持っている範囲の専門技能・技術を兼ね備えた人材が求められる。

電子情報技術科の教育訓練目標

電子情報技術科は、I C T社会を形成するエレクトロニクス技術、コンピュータ技術、ネットワーク技術に関する「ものづくり」への適応技術を習得する。その上で自動計測・制御技術やマイコンを用いた組込み関連技術といったハードウェアとソフトウェアの融合分野を担うことができ、かつ I o T社会に対応できる実践技能者の育成を教育訓練目標とする。